

<参考> 紙系「T SUMUGI」について

市内で回収したご家庭の紙資源や参画企業・団体から発生する廃棄紙資源と神戸市内の森林整備で発生する未利用の間伐材等をアップサイクルして作る紙系。日本において古来より和紙で作られてきた伝統的な紙系をアップサイクルで創造的に再定義したもの。業界の垣根を超え企業・団体が連携し、従来のリサイクルの枠を超え新たな取組みを展開するプラットフォームとして立ち上げられ、神戸市も参画する一般社団法人アップサイクルの第一弾の取組みとしてスタート。

<https://upcycle.or.jp/>



間伐材について

森林内の木々の混み具合に応じて樹木の一部を伐採し、残った木々の健全な成長を促す作業が「間伐」です。間伐によって、土砂災害の防止や環境の保全といった森林の機能を発揮させる役割もあります。

間伐材は搬出され、建築材や家具などの材料として活用されます。しかし、間伐材の中には、先人によって植林され立派に成長したにも関わらず搬出コストや形状などの問題で山に放置されたままになっているものもあります。

山の保全のためには、間伐材を有効活用し、新たな植林、そして間伐という持続可能なサイクルをつくることが重要です。

紙資源について

紙はリサイクルされているイメージが高い素材ですが、家庭から排出される紙製容器（約74万トン）のうち、リサイクル率はわずか約3%で、多くは焼却されています。

こうした紙資源を自治体やスーパー、店舗等で皆さまから回収しています。



T SUMUGI製品が完成するまで

～原料調達から加工にいたるまで全て日本国内にて製造～

資源の紙化



紙糸化



製品化



01 資源の紙化

紙資源やチップ状に加工した間伐材から、再生和紙を作ります。



02 紙糸化

再生和紙を細いスリットテープ状に裁断し、撚りをかけることで紙糸が完成します。



03 製品化

製品ごとにこだわった紙糸の混合率、編むことや織ることにより異なる手触りや風合いを楽しむことができます。